

## ■家具などの対策も重要！

### できることから始めましょう

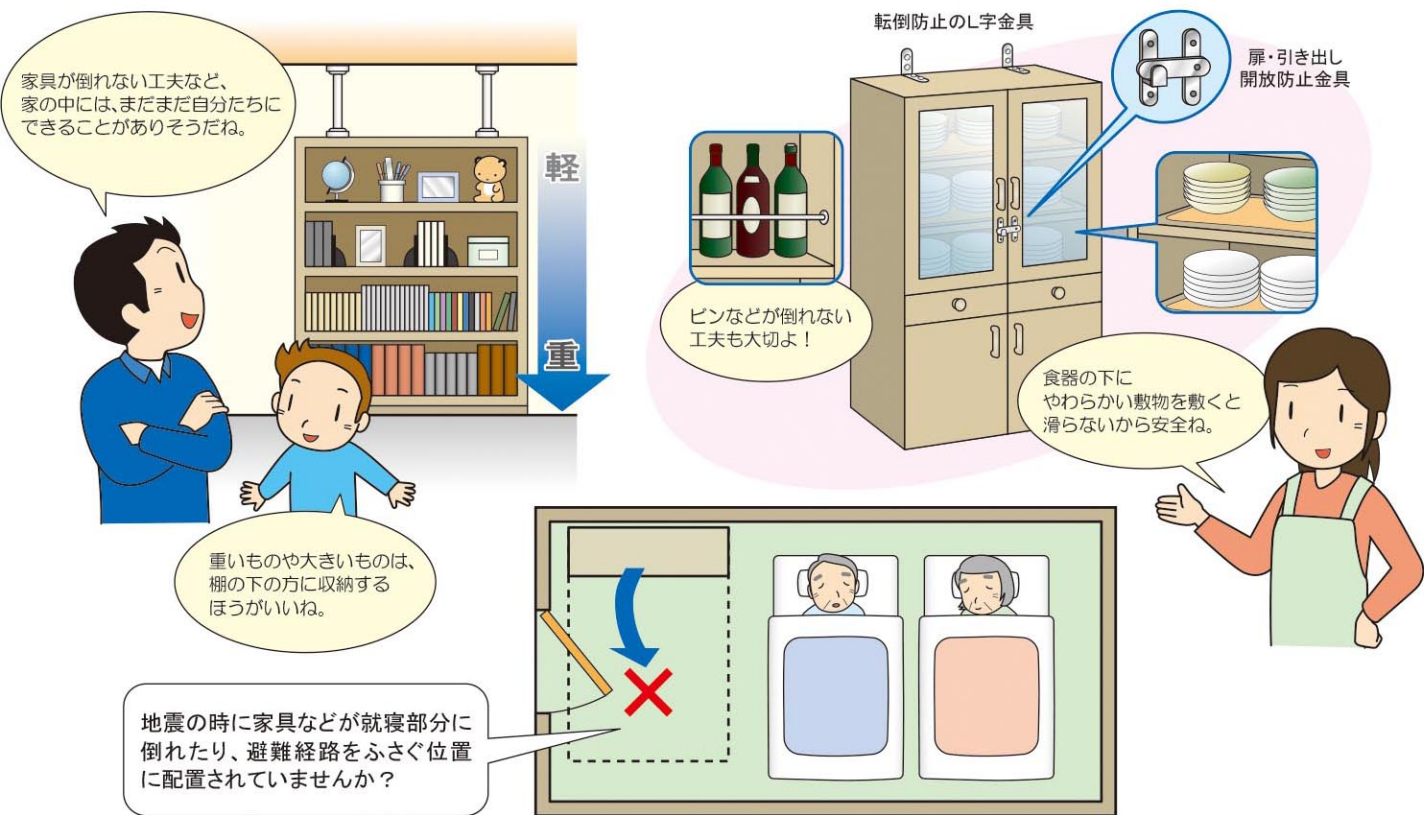
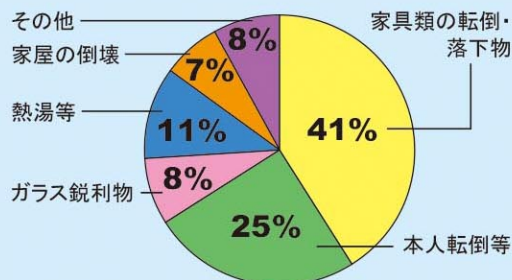
地震で建物が倒壊しなくても、大きな家具の転倒、家電製品の落下、ガラスの飛散などにより大きなケガをしたり逃げ道をふさがれたりします。

新潟県中越地震(平成16年10月)でも、負傷者の約5割は家具類の転倒・落下、ガラスの飛散によるものでした。

家具の固定や配置方法の工夫を行い、家の中の安全性を高めておきましょう。

資料:「平成16年(2004年)新潟県中越地震における人的被害に関する現地調査結果」  
(東京消防庁、2004年)

#### 新潟県中越地震でのケガの原因



### 「檀原市耐震改修促進計画」を改定しました。

檀原市では、市域の建物の耐震化を強力に進めるため「檀原市耐震改修促進計画」を改定しました。この計画では、令和7年度には市域の住宅や多数の人が利用する建築物のうちの95%が耐震性を有するようにすることを目標としています。市は、この目標の達成のために、市域の建物の耐震化を支援する施策を積極的に実行していきます。

現状の耐震化率(令和2年度)

住宅:約91%

多数の人が利用する建築物:約90%

目標の耐震化率(令和7年度)

95%